



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月29日

上場会社名 トーカロ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3433 URL <https://www.tocalo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 三船 法行  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 後藤 浩志 (TEL) 078-303-3433  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	11,906	10.9	2,724	△1.3	2,948	3.9	1,912	2.5
2022年3月期第1四半期	10,736	7.9	2,759	21.6	2,839	24.7	1,865	27.2

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 2,348百万円(△0.7%) 2022年3月期第1四半期 2,365百万円(60.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年3月期第1四半期	円 銭 31.44	円 銭 —
2022年3月期第1四半期	30.69	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年3月期第1四半期	百万円 69,820	百万円 53,246	% 71.2
2022年3月期	69,517	52,459	70.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 49,680百万円 2022年3月期 49,099百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 45.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	22.50	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,600	11.9	5,400	5.6	5,600	7.2	3,660	6.1	60.17
通期	48,200	10.0	11,200	9.2	11,400	7.8	7,444	7.7	122.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は【添付資料】P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	63,200,000株	2022年3月期	63,200,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年3月期1Q	2,381,222株	2022年3月期	2,381,222株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	60,818,778株	2022年3月期1Q	60,794,820株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年6月30日まで、以下「当第1四半期」という)の当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症による中国での経済活動抑制の影響に加え、ウクライナ情勢の長期化に伴う資材価格高騰や物流の混乱など、先行き不透明な状況が増しているものの、半導体・FPD(フラットパネルディスプレイ)分野を中心に、足元は好調な受注状況が継続いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、感染対策を徹底し工場の操業を継続することに最大限注力しつつ、持続的成長に向けて、中長期を見すえた新技術開発と一層のコスト削減、生産効率の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期における当社グループの連結業績は、売上高は前年同期比11億70百万円(10.9%)増の119億06百万円となりました。利益につきましては、労務費や電力費等の上昇の影響を受け、営業利益は同35百万円(1.3%)減の27億24百万円となりましたが、円安による為替差益の発生もあり、経常利益は同1億09百万円(3.9%)増の29億48百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同46百万円(2.5%)増の19億12百万円となりました。

また、セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### [溶射加工(単体)]

鉄鋼分野とその他分野は前年同期比で減収となったものの、受注は堅調に推移しており、半導体・FPD分野、産業機械分野を合わせて、全体的にはほぼ期初予想どおりの売上水準で推移し、当セグメントの売上高は前年同期比7億72百万円(9.4%)増の90億10百万円、セグメント利益(経常利益)は同1億30百万円(6.1%)増の22億78百万円となりました。

#### [国内子会社]

国内子会社(日本コーティングセンター株式会社)は、中国上海でのロックダウンによる部品供給不足で自動車メーカーの工場停止が拡がった影響で、主力の切削工具関係の受注が低調となり、当セグメントの売上高は前年同期比19百万円(3.2%)減の5億91百万円、セグメント利益(経常利益)は同66百万円(43.6%)減の85百万円となりました。

#### [海外子会社]

当第1四半期では新型コロナウイルス感染症による影響も軽微で、半導体・FPD関連が好調であったため、当セグメントの売上高は前年同期比3億12百万円(24.7%)増の15億77百万円、セグメント利益(経常利益)は同84百万円(24.0%)増の4億37百万円となりました。

#### [その他表面処理加工]

その他表面処理加工については、総じて受注が堅調に推移し、売上高の合計は前年同期比99百万円(16.7%)増の6億97百万円、セグメント利益(経常利益)の合計は同4百万円(4.0%)増の1億22百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は698億20百万円となり、前連結会計年度末比3億02百万円の増加となりました。これは、受取手形及び売掛金の増加2億67百万円、仕掛品の増加2億41百万円などにより流動資産が7億円増加した一方、有形固定資産の減価償却が進み固定資産が3億97百万円減少したことによるものであります。

一方、当第1四半期連結会計期間末における負債は、165億74百万円と前連結会計年度末比4億83百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末における純資産は532億46百万円と前連結会計年度末比7億86百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加3億91百万円、非支配株主持分の増加2億05百万円、為替換算調整勘定の増加1億83百万円によるものであります。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は71.2%(前連結会計年度末比0.6ポイントの上昇)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期実績や足元の受注状況を鑑み、第2四半期連結累計期間の売上高、利益がともに期初予想を上回る見込みとなったため、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

なお、本日(2022年7月29日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」も合わせてご参照ください。

・2023年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想 (2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,900	5,200	5,200	3,400	55.90
今回修正予想(B)	23,600	5,400	5,600	3,660	60.17
増減額(B-A)	700	200	400	260	
増減率(%)	3.1	3.8	7.7	7.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	21,098	5,111	5,222	3,448	56.72

・2023年3月期 通期 連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,500	11,000	11,000	7,184	118.12
今回修正予想(B)	48,200	11,200	11,400	7,444	122.36
増減額(B-A)	700	200	400	260	
増減率(%)	1.5	1.8	3.6	3.6	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	43,813	10,255	10,571	6,909	113.62

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,110	17,154
受取手形及び売掛金	12,176	12,443
有価証券	3,000	3,000
仕掛品	1,474	1,715
原材料及び貯蔵品	2,057	2,210
その他	550	562
貸倒引当金	△4	△21
流動資産合計	36,365	37,065
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,866	14,691
機械装置及び運搬具（純額）	3,815	3,803
土地	10,189	10,246
その他（純額）	1,870	1,857
有形固定資産合計	30,740	30,598
無形固定資産	231	215
投資その他の資産	2,180	1,940
固定資産合計	33,152	32,754
資産合計	69,517	69,820

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,397	1,531
電子記録債務	4,721	4,761
1年内返済予定の長期借入金	1,447	1,447
未払法人税等	1,816	853
賞与引当金	1,366	690
その他	2,586	3,910
流動負債合計	13,334	13,196
固定負債		
長期借入金	2,802	2,440
退職給付に係る負債	853	870
その他	66	66
固定負債合計	3,723	3,377
負債合計	17,058	16,574
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658	2,658
資本剰余金	2,317	2,317
利益剰余金	44,166	44,558
自己株式	△766	△766
株主資本合計	48,377	48,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6	△5
為替換算調整勘定	798	982
退職給付に係る調整累計額	△69	△65
その他の包括利益累計額合計	722	911
非支配株主持分	3,360	3,566
純資産合計	52,459	53,246
負債純資産合計	69,517	69,820

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	10,736	11,906
売上原価	6,424	7,462
売上総利益	4,311	4,444
販売費及び一般管理費	1,551	1,720
営業利益	2,759	2,724
営業外収益		
受取利息及び配当金	2	5
為替差益	53	205
その他	27	16
営業外収益合計	83	227
営業外費用		
支払利息	2	1
支払手数料	1	1
その他	0	0
営業外費用合計	3	3
経常利益	2,839	2,948
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	2,838	2,949
法人税等	865	909
四半期純利益	1,973	2,039
非支配株主に帰属する四半期純利益	107	127
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,865	1,912



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	1,973	2,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	1
為替換算調整勘定	389	303
退職給付に係る調整額	1	4
その他の包括利益合計	391	308
四半期包括利益	2,365	2,348
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,105	2,101
非支配株主に係る四半期包括利益	259	247

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

## 3. その他

## 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	前年同四半期比	
	生産高(百万円)	生産高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	4,999	5,891	891	+17.8
産業機械用部品への加工	820	994	173	+21.1
鉄鋼用設備部品への加工	876	755	△121	△13.8
その他の溶射加工	1,541	1,369	△171	△11.1
溶射加工(単体) 計	8,238	9,010	772	+9.4
その他表面処理加工	597	697	99	+16.7
国内子会社	611	591	△19	△3.2
海外子会社	1,265	1,577	312	+24.7
合計	10,712	11,877	1,164	+10.9

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

## ② 受注状況

(受注高)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	前年同四半期比	
	受注高(百万円)	受注高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	4,891	6,135	1,243	+25.4
産業機械用部品への加工	896	892	△3	△0.4
鉄鋼用設備部品への加工	939	1,041	102	+10.9
その他の溶射加工	1,538	1,463	△75	△4.9
溶射加工(単体) 計	8,265	9,533	1,267	+15.3
その他表面処理加工	647	644	△3	△0.5
国内子会社	591	585	△5	△0.9
海外子会社	1,364	1,864	499	+36.6
合計	10,869	12,627	1,758	+16.2

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

(受注残高)

セグメントの名称	前第1四半期 連結会計期間末 (2021年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2022年6月30日)	前年同四半期比	
	受注残高(百万円)	受注残高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	3,146	4,715	1,569	+49.9
産業機械用部品への加工	389	248	△140	△36.1
鉄鋼用設備部品への加工	754	882	128	+17.0
その他の溶射加工	574	680	106	+18.5
溶射加工(単体) 計	4,864	6,527	1,663	+34.2
その他表面処理加工	255	333	77	+30.4
国内子会社	39	40	0	+2.1
海外子会社	1,140	1,744	604	+53.0
合 計	6,300	8,647	2,346	+37.2

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

③ 販売実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	前年同四半期比	
	販売高(百万円)	販売高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	4,999	5,891	891	+17.8
産業機械用部品への加工	820	994	173	+21.1
鉄鋼用設備部品への加工	876	755	△121	△13.8
その他の溶射加工	1,541	1,369	△171	△11.1
溶射加工(単体) 計	8,238	9,010	772	+9.4
その他表面処理加工	597	697	99	+16.7
国内子会社	611	591	△19	△3.2
海外子会社	1,265	1,577	312	+24.7
受取ロイヤリティー等	23	29	5	+24.2
合 計	10,736	11,906	1,170	+10.9

以 上